

コメントテンプレート

日付:	規格番号: <b>C5201-1</b>	プロジェクト:
-----	----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 1	全体			ge	箇条構成が JIS Z 8301 に整合していない。	TC40 で審議するときに、IEC TO などから示唆はなかったのか？  なかった場合、今後、Directives に従うよう、セクレタリ、IEC TO の指導を強く期待する。  JIS Z 8301 に合わせて MOD で作成しなかった理由を説明下さい。	この対応国際規格の審議段階では指摘はなく、こちらにも気づきませんでした。  Z8301 の 36.3 に「対応国際規格を基礎として国際一致規格を作成する場合、対応国際規格の構成（箇条、細分箇条、段落、細別、附属書、図及び表の順序）を変更してはならない。」と記載されており IDT で問題ないと思います。
渋谷隆 2	875 他	5.2.4		ed	“標準大気状態 “及び” 標準大気条件 “が混在している。	“標準大気条件 “に統一する。	ご指摘に同意し、修正します。  875 行、2465 行、2554 行
渋谷隆 3	1105	6.3.3	図 9	ed	“パルス発生器と RX との間の接続リード長は、50 mm 以下がよい。”は、注記ではないか。	注記として記載する。	そのままとさせていただきます。  対応国際規格 IEC 60115-1 では注記ではありません。次回、対応国際規格改訂時に検討します。
渋谷隆 4	1106	6.3.3		ed	時定数 $\tau$ は量記号である。	$\tau$ を斜め字に修正する。	ご指摘に同意し、修正します。  1106 行及び 1107 行
渋谷隆 5	1111 他 1701	6.3.3	表 12、注 <sup>b)</sup>	ed	“立上り” は、“たちあがり” 又は“たちのぼり” と読める。  “立下り “は、” たちさがり “又は” たちくだり “と読める。	“立ち上がり” 又は “立ちのぼり” に修正する。  “立ち下がり” 又は “立ちくだり” に修正する。	ご指摘に同意し、“立ち上がり” “立ち下がり” に変更します。  1111 行、1114 行、1119 行、表 12 注 <sup>b)</sup>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

\*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付:	規格番号: <b>C5201-1</b>	プロジェクト:
-----	----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 6	1908 他	9.4.2.2	図 19	ed	“荷重”だと、単位が kgf 又は kg を想像させる。類似用語として、“押し力”が使われている。	荷重を押し力に変更する。	ご指摘に同意し、修正します。  1908 行、1909 行、1911 行、1914 行、2002 行、2969 行、2972 行
渋谷隆 7	1938 1941	9.5.4.2	表 13	ed	“引張力”及び“引張り力”が混在している。	“引張力”に統一する。	ご指摘に同意し、修正します。  1941 行及び 2913 行
渋谷隆 8	2009	9.7.4	図 20	ed	注記のインデントがずれている。	インデントを修正する。	そのままとします。  Z8301 の P.109 通りです。「記号説明」の記載位置から 1 文字右側です。
渋谷隆 9	2110	9.10.4	表 17	ed	加速度の単位に gn が用いられ、m/s <sup>2</sup> が補助単位になっている、	単位を m/s <sup>2</sup> とする。	ご指摘に同意し、修正します。
山田_1	2316		表 22	Ed	注 a)の記述において、「5%が適用され直流」を「5%が適用され、直流」に変更した方が読みやすいのでは？		同意し、修正いたします。
渋谷隆 10	3497 他	R.3		ed	“みなす”は表現として不適切である。	“とする”に修正する。	対応国際規格では「shall」となっておりますので、修正します。  次の行は、「shall」ではないため、そのままとします。  次回、対応国際規格改訂時に検討します。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

\*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付:	規格番号: <b>C5201-1</b>	プロジェクト:
-----	----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
------	------------------	-------------------------	-------------------------	--------------	-------	-----	----------

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

\*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。